

会 告

次期代議員候補者の公募結果について(公示)

一般社団法人日本応用地質学会
選挙管理委員会

一般社団法人日本応用地質学会規則第 46 条、同代議員選挙実施規程第 2～4 条に基づき、次期代議員（令和 7・8 年度任期）の候補者を、令和 6 年 10 月 18 日～10 月 31 日の期間において公募した結果を下記のとおり報告します。

記

1. 代議員選挙実施規程第 5 条に基づき、受け付けました代議員候補者 90 名の名簿を以下に掲載します。
2. 同規程第 6 条に基づき、候補者数が所定数 90 名を上回らないため、受け付けた候補者全員を当選とし、今年度は投票を行いません。
3. また、同規程第 7 条に基づき、以下を当選者名簿として氏名（勤務先）を掲載します（アイウエオ順）。

代議員（令和 7・8 年度）（立候補数 90 名／所定数 90 名）

本部	阿南 修司	(土木研究所)	池田 正道	(J-POWER設計コンサルタント)
(36名／36名)	石田 良二	(ジェイアール総研エンジニアリング)	石濱 茂崇	(熊谷組)
	磯村 敬	(八千代エンジニアリング)	伊藤 久敏	(電力中央研究所)
	浦越 拓野	(鉄道総合技術研究所)	江口 貴弘	(水資源機構)
	大野 博之	(地質工学社)	尾高潤一郎	(基礎地盤コンサルタンツ)
	改田 行司	(建設技術研究所)	岸本 弘樹	(大日本ダイヤコンサルタント)
	木谷日出男	(国際航業)	熊崎 直樹	(電源開発)
	小坂 英輝	(環境地質)	小徳 基	(基礎地盤コンサルタンツ)
	櫻井 宏樹	(水資源機構)	三宮真由子	(電源開発)
	清水 豊	(応用地質)	鈴木 弘明	(八千代エンジニアリング)
	竹下 秀敏	(日本工営)	塚本 斉	(産業技術総合研究所)
	田中 学	(電源開発)	南部 卓也	(建設技術研究所)
	西 琢朗	(清水建設)	西村 智博	(国際航業)
	濱田 藍	(電力中央研究所)	平田 康人	(電力中央研究所)
	福田 徹也	(ニュージェック)	細矢 卓志	(中央開発)
	堀川 滋雄	(サンコーコンサルタント)	宮本 浩二	(応用地質)
	森 良樹	(パスコ)	山本 晃	(八千代エンジニアリング)
	山本 浩之	(国土防災技術)	渡辺 寛	(日さく)

北海道 (6名/6名)	日外 勝仁	(寒地土木研究所)	加瀬 善洋	(北海道立総合研究機構)
	亀山 聖二	(タナカコンサルタント)	富岡 敬	(ジオテック)
	新妻 重明	(開発工営社)	安元 和己	(ドーコン)
東北 (8名/8名)	工藤 幸江	(竹中土木)	菖蒲 幸男	(応用地質)
	菅野 健	(応用地質)	杉山 直人	(基礎地盤コンサルタント)
	丹野 浩	(建設技術研究所)	新山 雅憲	(大日本ダイヤコンサルタント)
	橋本 智雄	(中央開発)	初貝 隆行	(ジオプランニング)
北陸 (2名/2名)	大塚 悟	(長岡技術科学大学)	渡部 直喜	(新潟大学)
中部 (8名/8名)	太田 尚	(応用地質)	尾方 伸久	(日本原子力研究開発機構)
	加藤 靖郎	(川崎地質)	篠田 繁幸	(国際航業)
	永田 秀尚	(風水土)	日野 康久	(KANSOテクノス)
	望月 敦人	(基礎地盤コンサルタント)	米田 茂夫	(充填技術協会)
関西 (10名/10名)	岡島 信也	(中央復建コンサルタント)	小田 高幸	(復建調査設計)
	小野 尚哉	(国際航業)	黒木 貴一	(関西大学)
	佐藤 和志	(エンタコンサルタント)	谷 保孝	(大阪工業大学)
	長嶺 浩人	(川崎地質)	山根 博	(大日本ダイヤコンサルタント)
	領木 邦浩	(職業能力開発総合大学校)	鷺見 浩司	(八千代エンジニアリング)
中国四国 (11名/11名)	加藤 弘徳	(荒谷建設コンサルタント)	嶋 将志	(エイト日本技術開発)
	曾我部 淳	(中電技術コンサルタント)	谷野宮 竜浩	(田村ボーリング)
	露口 耕治	(四電技術コンサルタント)	寺本 光伸	(スイモンLLC)
	長田 朋大	(ナイバ)	浜崎 晃	(日本海技術コンサルタント)
	宮地 修一	(地研)	宮本 新平	(中電技術コンサルタント)
	山田 政典	(応用地質)		
九州 (9名/9名)	梅崎 基孝	(アバンス)	大石 博之	(西日本技術開発)
	小野山裕治	(国際航業)	小泉 友美	(九州地質コンサルタント)
	島内 健	(日本地研)	新谷 俊一	(大日本ダイヤコンサルタント)
	松崎 達二	(サンコーコンサルタント)	矢田 純	(カミナガ)
	矢野 健二	(ジオテック技術士事務所)		

以上